

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 12 日 (2021.8.12)

【公表番号】特表 2019-508699 (P2019-508699A)

【公表日】平成 31 年 3 月 28 日 (2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-012

【出願番号】特願 2018-546652 (P2018-546652)

【国際特許分類】

G 0 4 B 13/02 (2006.01)

G 0 4 B 15/14 (2006.01)

【F I】

G 0 4 B 13/02 Z

G 0 4 B 15/14 B

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 28 日 (2021.6.28)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

歯車 (3) であり、動力源によって、前記歯車 (3) に含まれる第 1 歯部 (5) を経て駆動させるように配置される歯車 (3) を備える、時計 (27) 用の表示システム (1) であって、

前記歯車 (3) は、0.05 ミリ未満の歯部モジュラスを有する第 2 歯部を少なくとも含み、

前記第 2 歯部 (9) は表示機関 (11) を直接的又は間接的に駆動するように配置され、

前記歯車 (3) がガンギ車であることを特徴とする、表示システム (1)。

【請求項 2】

前記第 2 歯部 (9) が フェースギヤの歯部 である、請求項 1 に記載の表示システム (1)。

【請求項 3】

前記第 2 歯部 (9) が円錐状である、請求項 1 又は 2 に記載の表示システム (1)。

【請求項 4】

前記歯車は、0.05 ミリ未満の歯部モジュラスを有する第 3 歯部 (19) を有し、前記表示機関 (11) は、弾性要素 (23) により互いに接続される 1 対のピニオン (17, 21) を経て駆動され、

前記ピニオンの一方 (17) は前記第 2 歯部 (9) と噛み合い、

前記ピニオンの他方 (21) は前記第 3 歯部 (19) と噛み合い、

前記弾性要素 (23) に プレストレス が導入される、請求項 1 - 3 のいずれか一項に記載の表示システム (1)。

【請求項 5】

前記第 2 歯部 (9) が前記第 3 歯部 (19) と一体である、請求項 4 に記載の表示システム (1)。

【請求項 6】

少なくとも前記第 2 歯部 (9) は付加製造によって構成される、請求項 1 - 5 のいずれ

か一項に記載の表示システム（１）。

【請求項 7】

請求項 1 - 6 のいずれか一項に記載の表示システム（１）を備える時計（２７）であり、

前記時計（２７）は、前記表示機関（１１；１１ａ；１１ｂ）を観察可能にする光学装置（３３）を備える、時計（２７）。

【請求項 8】

前記システム（１ａ，１ｂ）を複数備え、

前記光学装置（３３）が、少なくとも２つの前記システム（１ａ，１ｂ）の前記表示機関（１１ａ，１１ｂ）を観察するために、前記時計（２７）に含まれる中央部（２９）に対して移動可能に配置される、請求項 7 に記載の時計（２７）。

【請求項 9】

前記光学装置（３３）は、

中央部（２９）に設けられる回転リング（３５）に、又は

前記中央部（２９）に設けられる摺動軌道に装着される摺動ブロックに、又は

前記中央部（２９）に装着される回転ベゼルに、又は

前記中央部（２９）に装着される、回転可能なケースの背部、若しくはケースの背部の回転可能な部分に、装着される、請求項 7 又は 8 に記載の時計（２７）。

【請求項 10】

ゼンマイ式ムーブメント（３１）と請求項 1 - 6 のいずれか一項に記載の表示システム（１）とを備える時計（２７）であり、

前記システム（１）は、前記時計に設けられるハウジングに少なくとも部分的に設置されるように配置される取り外し可能なモジュール（３７ａ，３７ｂ，３７ｃ，３７ｄ）に位置付けられる、時計（２７）。

【請求項 11】

前記動力源はムーブメント（３１）の一部であり、

前記歯車（３）は取り外し可能なモジュール（３７ａ）に位置付けられ、

前記取り外し可能なモジュール（３７ａ）がハウジング（３９ａ）に位置付けられているときに、前記動力源は前記歯車（３）と運動学的に接続される、請求項 7 - 10 のいずれか一項に記載の時計（２７）。

【請求項 12】

前記動力源は前記取り外し可能なモジュール（３７ａ，３７ｂ，３７ｃ）に統合される、請求項 10 に記載の時計（２７）。

【請求項 13】

請求項 1 - 6 のいずれか一項に記載の表示システム（１）を製造する方法であり、少なくとも前記第２歯部が付加製造方法によって得られる、表示システム（１）を製造する方法。